

別添

JOC ジュニアオリンピックカップ
2023年度埼玉県ジュニア柔道体重別選手権大会
兼関東ジュニア柔道体重別選手大会埼玉県予選実施要項

- 1 日 時 令和5年5月21日(日) 午前10時30分 開会
- 2 場 所 埼玉県立武道館
〒362-0032 埼玉県上尾市日の出 4-1877 TEL 048-777-2400
- 3 主 催 埼玉県柔道連盟

4 参加選手 次の体重区分による男女7階級、計14階級

男子	女子
60kg級	48kg級
66kg級	52kg級
73kg級	57kg級
81kg級	63kg級
90kg級	70kg級
100kg級	78kg級
100kg超級	78kg超級

5 出場資格

- (1) 選手は、日本国籍を有する者とする。
(2) 選手は、平成15年(2003年)1月1日以降、平成20年(2008年)12月31日以前の出生者。

※ 令和5年(2023年)中に15歳から20歳になる者

- (3) 選手は、当該県に居住、在勤、在学の条件のうち、いずれかを満たし、埼玉県柔道連盟を通して(財)全日本柔道連盟に競技者登録をしている者とする。

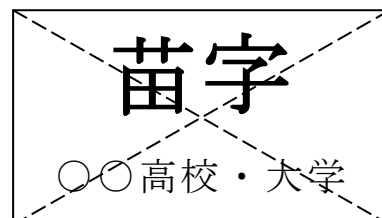
6 試合方法

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2022~2024)で行い、試合時間は4分間とする。
(2) 判定基準は、「一本」「技あり」「合せて一本」「反則負け」とし、得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)で勝敗を決する。
(3) 試合は、トーナメント戦で行い男女全階級敗者復活戦を行う。
(4) 敗者復活戦は、ベスト8以上の選手が対象とする。
(5) 参加選手が5名以下の階級は、リーグ戦とする。

7 服 装

- (1) 柔道衣は、白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自で縫い付けること。
(2) 布地は、白色(晒太綾)で、サイズは、横30cm~35cm、縦25cm~30cm。
(3) 苗字を上部2/3、所属を下部1/3に、ゴシック又は、楷書体で男子は黒字、女子は朱字で記載する。
(4) 縫い付けの場所は後襟から5~10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付ける。

※ 広告の入った柔道衣及びゼッケンは使用不可



- 8 審判会議 第一会議室 午前10時00分から
- 9 計量時間 令和5年5月20日(土)午後4時00分から4時30分の間
(仮計量午後3時30分から4時00分まで)
- 10 計量場所 男子計量会場：第一道場 女子計量会場：第三会議室
(計量に伴う練習会場の準備はありません。)

11 申込み方法及び申込み期限

- (1) 別添の申込み用紙に記入のうえ、各郡市郡市連盟会長・中体連・高体連専門委員長を通して埼玉県柔道連盟会長に申込みこと。
- (2) 登録届は、学校顧問、または柔道部責任者押印し提出のこと。
- (3) 令和5年4月26日(水)までに必着にて申込みこと。
- (4) 申込締切後の返金を行わない。
- (5) 申込書は、県柔連ホームページより、ダウンロードの事。

12 選手変更

参加申込後負傷・その他においての選手変更は、令和5年5月19日(金)午後1時までには県柔連事務局へ提出のこと。(FAX送信可)

- 13 参加費 1名2,000円(保険料含む)
関東大会出場選手参加費は1名2,000円(大会終了後徴収する。)

- 14 表彰 各種目とも第3位(1名)まで表彰する。

15 関東ジュニア大会出場者

- (1) 男子 各階級3名
- (2) 女子 各階級3名

16 選手の推薦他について

- (1) 全日本ジュニア強化選手・全日本カデ強化選手を推薦とする。
- (2) 県内中学、高校に在学している者の参加は、中体連、高体連専門委員長に推薦された者とする。
- (3) 参加費については、下記の郵便局又は埼玉りそな銀行にてお振込みください。

- | |
|-----------------------------|
| ● 郵便局 口座記号番号 00180-1-391120 |
| ● 埼玉りそな銀行 県庁支店 普通 3505526 |
| ● 口座名義 埼玉県柔道連盟 |

17 脳震盪対応

- (1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
- (3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- (4) 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

18 監督・コーチについて

- (1) 監督・コーチは、所属団体各3名までとする。
- (2) 監督・コーチは、全柔連指導員有資格者とする。
(登録届に全柔連登録カード(写)を添付のこと)
- (3) 監督・コーチの服装は、全柔連審判員に準じる。

19 新型コロナウイルス感染対策

現時点(3/31現在)において本選考会に参加するすべての者は、以下の事項を厳守することとする。なお、その後、大会開催に係る感染対策等に変更が生じた場合は、あらためて通知する。

①感染症対策

- ア 新型コロナウイルス感染防止対策として、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員は、健康管理表を提出する。
- イ 健康管理表は、大会当日より、10日前から測定し大会当日提出のこと。
- ウ 監督・コーチ等の入館については、1所属につき3名までとする。
なお、入館できる指導者は、「全日本柔道連盟指導者資格C以上」の資格を保有する者に限る。また、入館を希望する指導者は事前に登録をすること。
- エ 健康管理表は、所属の代表者が選手・指導者など、すべての参加者を取りまとめ保管すること。
- オ 大会当日の発熱者武道館入館時の体温測定において38℃以上を表示した選手・監督・コーチ・大会役員・競技役員は入館出来ない。(大会への出場も出来ない)
- カ 出場選手は、入館後第1道場観覧席・空試合場で待機すること。
- キ 出場選手・監督・コーチ・大会役員・競技役員は、マスク着用のこと。

20 入館時間の設定

- (1) 午前8:00 競技役員
- (2) 午前8:30 選手・監督・コーチ
- (3) 午前9:00 審判員
- (4) 午前9:30 大会役員